

病院祭で介護相談を行いました

院内認定重症心身障害児者専門看護師として在宅での相談を受け地域の方に活動を知ってもらうために初めて「介護相談」を行いました。



毎年病院際に来られている方より、

「昨年は、このコーナーは
なかったですね」

と尋ねられ、院内の認定重症心身障害児者専門看護師の試験を受け昨年度より活動を開始したこと、今年は何か地域の皆様にお役にたてることがあればと考え始めたことなどを説明しました。



「おむつコーナー」では

私は 89 歳でまだおむつは必要ないけど、見せてもらえますか。

これからの介護について不安を抱えている高齢者の方は多いと思います。「介護に対して気楽に立ち寄っていただけ相談ができる場所」があればと考えています。



「口腔ケアコーナー」では

トロミ剤の硬さの試食をしていたところ…

一人の女性の方から「お父さんが食事を食べられなく少しでも口から食べられたらと思うのです」とのことで、そこで水分もとろみをつけることで美味しく食べられることを説明し試食していただきました。「これなら食べた気がします。お父さんに、とろみをつけて食べてもらおうと思います」との言葉をいただきました。



*家族の方で介護について困っている事がある時に、気軽に声をかけていただけるような雰囲気を作り病院全体で作ることも大切なことだと感じました。

院内認定重症心身障害児者専門看護師
副看護師長 金井美春

